米沢市報道資料

米沢市青少年育成市民会議主催の
「米沢市青少年育成市民大会」を行います。

令和８年１１月１２日
社会教育文化課　**社会教育担当**
電話　21-6111（内線 7511）

当市民会議では、学校だけでなく、家庭や地域と連携して「環境づくり懇談会」を開催するなど、いじめ・非行の防止に係る意識を高める取組を行っています。

今年度も「青少年の環境を考える日」運動の推進をめざす市民の集いとして、「青少年育成市民大会を行います。

記

１　日　　時　　令和８年１１月１５日（日）　１４：００

２　会　　場　　置賜総合文化センター　　ホール

３　内　　容　　別紙要項のとおり

令和8年度　第44回

米沢市青少年育成市民大会

「青少年の環境を考える日」運動推進・市民の集い



令和８年１１月１５日(日)１４：００
置賜総合文化センター　ホール

主　催　米沢市青少年育成市民会議

共　催　米沢市教育委員会　米沢市コミュニティ活動推進員連絡協議会

後　援　米沢市　置賜地区青少年育成連絡協議会　置賜社会教育振興会
米沢警察署　米沢市小学校長会　米沢市中学校長会　米沢市高等学校長会
米沢興譲館高校教育振興会　米沢東高校修誠会　米沢鶴城高校ＰＴＡ
九里学園高校ＰＴＡ　米沢中央高校ＰＴＡ　米沢市ＰＴＡ連合会
米沢市地区委員会　米沢市防犯協会　米沢市市民憲章推進協議会
米沢市社会福祉協議会　米沢市スポーツ協会　明るい社会づくり置賜地区推進協議会
米沢地区保護司会　米沢市更生保護女性会　米沢市民生委員児童委員連合協議会
米沢「小さな親切」の会　山形新聞・山形放送　ＮＣＶ(株)ニューメディア

「育てよう　米沢の心」

趣　　旨

次代を担う青少年が心身共に健やかに成長することは、市民すべての願いであります。

しかしながら、青少年の非行はコロナ禍において全国的に減少したものの、その後いじめや非行、薬物乱用、性非行、ゲーム依存等の問題行動のほか、安易なＳＮＳの利用から犯罪の被害者そして加害者となる青少年は増加傾向にあります。

現在、全県あげて「大人が変われば、子どもも変わる」県民運動に取り組んでおり、米沢市においても、その一環として家庭や地域社会のあり方を見直し、青少年に良い環境づくりを進めるために、「育てよう米沢の心　青少年の環境を考える日」を設定して、運動を推進してまいりました。

また、平成２５年度から、“いじめ・非行をなくそう”やまがた県民運動が始まりました。山形県青少年育成県民会議では、この運動に県民一丸となって取り組むことを決意し、その一環としていじめ・非行に係る標語を募集いたしました。当市民会議も学校だけでなく、家庭や地域と連携して「環境づくり懇談会」を開催するなど、いじめ・非行の防止に係る意識を高める取組を行っています。

今年度も、少年非行や犯罪、および犯罪の被害者となることの撲滅を目指して、学校・家庭・地域・企業とより一層の連携を深め、青少年健全育成運動を推進しています。

次　　第

１　開会のあいさつ　　大会副会長　　板坂　誠三

２　米沢市市民憲章唱和　　青少年育成西部地区民会議 会長　渡部　　享　様

３　米沢市子ども憲章唱和　　米沢市立広幡小学校　　校長　　田中美枝子　様

４　主催者代表あいさつ　　大会会長　　山口　和夫

５　表　彰　　模範活動青少年団体・青少年育成功労者・青少年健全育成市民運動協力団体

６　来賓祝辞　　米沢市長　近藤　洋介　様

米沢警察署長　高橋　秀之　様

７　“いじめ・非行防止”やまがた県民運動　標語入選作品表彰

８　少年の主張　「 言葉と共に生きる 」　　米沢市立第七中学校 ３年　星　　心晴（みはる） さん

９　講　演　　演題　「消費者トラブルの実態」　～ＳＮＳ利用に起因する問題～

講師　置賜消費生活センター　　嶋倉　　哲　氏

１０　大会宣言　　大会副会長　　吉田こずえ

１１　閉会のあいさつ　　大会副会長　　小関　洋子